

青山ビジネススクール

2024年度第1回青山キャリアフォーラムのご案内

5年目修了生が語るMBAでの学びと効果

青山ビジネススクール(ABS)は、2019年3月に修了し、5年を経過した修了生3名を迎え、ビジネススクールでの学びが、今の仕事に、どのように活かしているのかを共有するフォーラムを実施します。

ビジネススクールでの学びは、短期的に生きるものもあれば、長期的に効果が感じられるものもあります。したがって、在学中や修了直後に感じるビジネススクールでの学びの効果と、しばらく経過してから感じるものとは、異なるかもしれません。

今回は、ABSを修了して5年を経過した修了生で、在学中と同じ会社で働き続けている人、転職をした人を迎え、ビジネススクールで学ぼうとした動機から、何を学んだのか、そして、現在の職務に、どのように活かしているのかなど、経験談をお聞きます。

ビジネススクールで学ぶことに興味を持っている方を対象にしています。ABSに限らず、他のビジネススクールを検討している方にも資する内容だと思います。是非、ご参加ください。

【日時】

2024年7月8日(月)
20:00~21:30 (開場 19:55)

【場所】

オンライン(ZOOM ウェビナー)

【定員】

100名(申込み先着順)

【参加費】

無料

【申し込み方法】

ABS公式WEBより、お申し込み下さい

【パネラー】

鈴木 一鷹さん

楽天グループ株式会社 マーケティング企画本部
サービスデザイン部 部長
(2019年修了)

相川 由紀さん

大手製薬会社
ジャパンプログラムリード
(2019年修了)

竹雄 大祐さん

株式会社ドリコム コーポレート本部
(2019年修了)

各パネラーのご略歴は、裏面をご覧ください。

【鈴木 一鷹さん ご略歴】

楽天グループ株式会社 マーケティング企画本部
サービスデザイン部 部長

大学在学中にスターバックスと出会い、その魅力や新しさに惹かれ、大学卒業後もスターバックスに残ることを決める。その後西日本1号店や新業態ストアの運営を担当する。新業態での実績を評価され、本社勤務となる。新業態開発担当として新コンセプト店舗（スターバックス リザーブ）のビジネスモデル開発に従事。

ビジネスのより深い理解を求め、ABSに入学。在学中にフィンテック関連のベンチャー企業創業者からの誘いを受け、転職を決意。転職後は営業および営業企画をリード。

楽天グループの携帯通信事業ローンチのタイミングで楽天グループ株式会社に転身。モバイルの店舗サポートセンターの立ち上げ、与信・債権回収スキームの構築・拡充、請求部門の立ち上げ責任者として活躍する。現在、システム開発の全体リードや要件定義設計を担う部門の責任者として、組織の成長と発展に貢献。



【相川 由紀さん ご略歴】

大手製薬会社 ジャパンプログラムリード

薬学部卒業後、病院薬剤師として多くの外国人患者担当。日本と海外の医療ギャップに興味を持ち、海外で病院と薬局でインターンシップ実施。インターンシップを通じて新薬開発に興味を持つ。

日本帰国後、製薬会社へ転職し、新薬開発業務に従事。国際共同臨床試験のアジアオペレーションリードを経てグローバルリードとなり国内外の臨床試験をリード。この実績が評価され、ポートフォリオマネジメントへ異動。

ビジネスの基本知識、経営視点を学ぶためABSへ入学。ABSでの学びを生かし、国内外のポートフォリオ分析を通じ経営戦略へ貢献。新規治療開始のタイミングで、日本の開発プログラムリードに転身。日本のドラッグロス/ラグ解消を目指し新薬開発をリード。



【竹雄 大祐さん ご略歴】

株式会社ドリコム コーポレート本部新卒でソフトバンクグループに入社、インターネットテレビBBTVの経営企画を担当。

エイベックスグループへ転職し、音楽事業の経営企画を経てデジタル事業に異動。NTTドコモと合弁会社を設立し映像配信dTV等の立ち上げに携わる。

エイベックス在職中にABSへ入学。2年間のプログラムのうち1年目は在職しながら学び、2年目は12年勤めたエイベックスを退職し学業を中心しつつ、複数のスタートアップの経営支援に携わる。

MBA取得後は、ブロックチェーンを活用したファンコミュニティFINANCIEを運営するスタートアップへ参画。資金調達等バックオフィスのマネージャーを務める。

現在はモバイルゲームの企画開発会社ドリコムで組織人事設計、新規事業の出版・映像事業立ち上げでマンガ・アニメ等のIP創出に携わる。

東京女子大学、東京工科大学等で非常勤講師も務め教育関連にも携わる。

